

南三リくの思い出

所沢市立南小学校 貫井 一路

八月四日、五日、子ども交流バスツアーで南三リく町へ行って来ました。八年前に発生した東日本大しんさいのひさい地を見学するツアーだと聞いて、とてもかん心があき、参加しました。

とても楽しかったことは、花火大会です。赤、青、黄、緑色のあざやかな打ち上げ花火に、ぼくもみんなもおおはしやぎしました。

ちょうど、花火を打ち上げようとしたその時に、地面がゆ「くりとグラグラ大きくゆれ始めました。ぼくは、また大じしんが発生するのかと、心ぱいになりましたが、しん度と弱でおさまりました。八年前の大地しんは、もつと強くゆれ、みんなとてもこわかった。ただろと、かんじました。

次に、思い出にのこ「ているのは、ひさいしたけ「こん式場のことです。このツアーでははじめて行くところ、つ波におそわれた

ひがいは、そうぞうをはるかにこえ、鉄つづの柱はグニャグニャに曲っていて、つ波の強さに、おそろしくなりました。

もう一つの思い出は、大川小学校のことで、川の中すで、はげしいげき流と海からのつ波にはさまれ、七十二人のうち、三人だけが生きのこり、ほかの人のいのちは、うばわれましました。とてもかなしくなりました。

なぜ、たかい場所になげなかつたのか、ふしぎにおもいました。もし、うら山になげていたら、きつとたすかっていたはずです。ぼくなら安全な場所を見つけて、にげたいです。

ぼくは、大地しんが発生しても、こうしたかなしいひがいが、二度とおきないように、みんなでいろいろと考え、アイディアを出していきたいとおもいました。

また、こうした交流ツアーがあつたら、参加してみたいです。

ありがとうございました。